

No	項目・該当ページ	意見	対応案
1	各ページ	各ページの左肩等に「タイトル」を入れたり、端にインデックスを入れるなど探しやすさを工夫してはどうか。	リーフレットに反映させる。
7	全体	<p>① リーフレットを通して「軸」がないように思われる。それぞれの掲載事項がぶつ切りになっている印象を持つ。</p> <p>② 悩みの列挙から始まり、在宅の生活、地域包括ケアシステムの説明という流れになっているが、関連性がなく分かりにくいのではないか。</p>	各ページが連動するようなレイアウト内容に変更する。
2	4・5	<p>① 「悩み」の部分は、「悩み」以降に記載されている内容に繋がるような項目を列挙したほうがよい。</p> <p>② 悩みの列挙が以降のページで解決するような仕組みで説明していく構成がわかりやすいのではないか。</p> <p>③ 悩みの列挙部分に、解決できる説明が載ったページを記載したほうがよい。</p> <p>④ Q&Aのページと内容的に重複している感じがする。</p>	<p>① 「悩み」に対する解決が、悩みのページ以降で説明する(連動するような構成にする)。</p> <p>② 「悩み」の部分に解決策が記載されたページを表示する。</p>
4	8・9	「地域包括ケアシステム」は区民に理解していただけるように説明するのは難しいと思われる。区民にとって、これからどのようなことを考えていただきたいかを記載したほうがよい。	できるだけ分かりやすい表現で説明する。また、区民へのメッセージを盛り込むことについても検討する。
3	12～19	「ケース別フローチャート」は、3ステップで説明できるものについては、3ステップで記載した方が分かりやすい。	リーフレットに反映させる。

No	項目・該当ページ	意見	対応案
6	20・21	「在宅医療とは？」のところでは、医師の診療についてのみ触れているが、実際には看護師や薬剤師も関わって在宅医療が成り立っている。区民に誤解を与えるおそれがある。	① 見出しを変更する。 ② 本リーフレットにおける言葉の定義を載せる(「在宅医療とは…」、「在宅療養とは…」)。
8	25	地域包括支援センターへ相談に行った人から、「結果的に問題解決につながらなかった」という話を聞いたことがある。センターの機能・役割について記載するだけでなく、「このように相談するとよい(このような情報が分かれば相談がスムーズにいきます。)」といった「コツ」のようなものが記載できないか。	テキストに盛り込むこととする。
5	35	① 看取りの体験談だけでなく、急変時の対応についても載せたほうがよい。 ② 看取り時における患者・家族の心構えを載せた方がよい。	看取り時の患者・家族の心構えについてもQ&A方式等で記載する。
9	-	① 今回作成するリーフレットは、在宅療養にポイントを置くものなのか、在宅療養を含めた在宅生活全体的なものなのか(施設住まい、予防の視点介護保険のサービスなど幅広くなっており、在宅療養にポイントが置かれていないような気がする。) ② 在宅療養として、退院後の様々な療養の選択肢を載せてはどうか。 ③ 在宅で終末期を迎えるポイント、呼吸が止まった時に救急車を呼ぶ意味等を載せてはどうか。 ④ 病院の種類(ホスピス等の説明)について載せてはどうか。	① 退院後の様々な療養の選択肢に関する記載については、Q&Aの項目の一つとして検討する。 ② 終末期を迎えるポイント等については、「家族の心構え」のページに盛り込むこととする。 ③ 病院の種類等について記載することについては、テキスト作成段階において検討する。